

①表面

※ 1年ごとの願出となっています。  
※ 黒か青の摩擦等で消えないボールペンを使用し、本人が自署してください

記入例(外国在学用)

外国の大学・大学院に正規の学生として在学中、  
または大学・大学院以外の学校に在学中(在学期間が9か月以上)

奨学金返還期限猶予願

日本学生支援機構理事長 殿

私は、日本大学に在学している者です。複数の奨学生番号があり、全ての奨学生番号の猶予を希望する場合、全ての奨学生番号を記入し、「全ての奨学生番号について希望する」に✓をつけてください。  
複数の奨学生番号があり、一部の奨学生番号だけ猶予を希望する場合、猶予を希望する奨学生番号を全て記入し、「右欄に記入の奨学生番号について希望する」に✓をつけてください。

記入例(外国在学用)  
「行」欄に「行」欄に記入した年月日を記入し、マイナンバー(個人番号)を利用すること

希望月の前々月末までに願出してください。

<input checked="" type="checkbox"/> 全ての奨学生番号について希望する ※必ず奨学生番号を記入してください	奨学生番号 609 04 999998	<input checked="" type="checkbox"/> 右欄に記入の奨学生番号について希望する	奨学生番号 809 04 999999
フリガナ キ コウ ヨ シ コ	氏名 機 構 良 子	生年月日 (西暦) 1990年10月1日生	記入日 (西暦) 20XX年X月XX日
本人住所 〒 16** Holloway Avenue, San Francisco CA 9	本人住所 〒 162-0000	勤務先 〇〇大学在学中	勤務先電話番号 03-XXXX-XXXX
電話番号 (自宅) 03-6743-XXXX	電話番号 (携帯) 090-2233-XXXX	連絡先氏名 機構 一部 (父)	連絡先電話番号 090-1122-XXXX
勤務先 〇〇大学在学中	勤務先電話番号 03-XXXX-XXXX	連絡先氏名 機構 一部 (父)	連絡先電話番号 090-1122-XXXX
外国居住の場合の日本国内連絡先住所 東京都新宿区市谷本村町10-7	外国居住の場合、国内連絡先を記入してください。国内連絡先に通知を送付します。国内連絡先への連絡が不可の場合は、その旨を特記事項欄に別紙に記入してください。	台月とします。	台月とします。

【申請内容・期間について】「で」欄に希望する期間を記入してください。希望する期間は、次回返還期日または猶予の開始を希望する年月から1か月単位で記入してください。(在学期間が1年以上の場合でも最長12か月)。継続して在学の場合は、1年ごとの更新となるため、前年承認された猶予期限の翌月から12か月を記入してください。記入例は、外国在学2年目で2020年10月が返還期日となっている方が、12か月猶予希望する場合。

奨学金返還期限 **猶予** を希望する

希望猶予期間  できるだけ早い時期  12か月  
(西暦) 2020年10月 ~ (西暦) 2021年9月 まで (※12か月以内の期間を記入してください)  
※希望猶予期間より前に延滞となった場合は、延滞となった月から猶予を開始します。(最長12か月)

第一種奨学金のうち「猶予年限特例」(平成29年度以降採用者)又は「所得連動返還型無利子奨学金」(平成24~28年度採用者)に該当する方は、以下のどちらかの口に✓してください。(未記入の場合は審査できません。)

私は、地方税法に定める控除対象の配偶者又は扶養親族(裏面※2参照)となつて いる  いない

【願出の事由】・口に✓し、事由に応じた証明書を添付してください。マイナンバーの提出により省略できる証明書の添付は不要です。  
・通常の返還が困難な事情等がある場合は、【特記事項】欄に記入してください。

事由  経済困難  失業中  傷病  災害  生活保護受給中  その他(外国在学)

※第一種奨学金のうち「猶予年限特例」(平成29年度以降採用者)又は「所得連動返還型無利子奨学金」(平成24~28年度採用者)に該当する方は、「経済困難」及び「その他(新卒等)」による事由のみ適用されます。他の事由は通常の返還期限猶予となります。

被扶養者に該当する場合は口に✓をいれください。口に「健康保険証(国民健康保険は不可)の被扶養者欄のコピー」と記載がある事由で申請する場合は、以下の口に✓してください。  
私の健康保険証は  国民健康保険ではない

その他に ✓し、( )内に「外国在学」と記載。ポスドク・研究員等として研究費や給与を得て外国へ研究留学の方は「外国在学」に該当しません。

【特記事項】返還期限猶予のご申請にあたり特記事項がある場合は、わかりやすく具体的に記入してください。

現在アメリカの〇〇大学に2019年10月から在学していて学士号取得を目指しています。2023年9月に卒業予定ですが、現在学生のため収入がなく、奨学金の返還ができません。留学中の学費や生活費は親がすべて負担してくれており、留学先でかかる費用は親からの仕送りです。奨学金の返還期限猶予をお願いします。

※年間収入が300万円(給与以外の所得を含む場合は所得200万円)を超える方は②裏面を確認してください。

ご記入いただいた情報は、奨学金事業のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、あなたの情報が、奨学金事業の委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。なお、機関保証制度に加入している方については、保証管理に必要な情報が(公財)日本国際教育支援協会に提供されます。

②裏面も確認してください。 15-05\_01\_20210701